

位置と環境

遺跡は鹿屋市の西北部に位置し、花岡台地の東北縁辺部に立地しており、高須川に開析された丘陵末端の斜面で、標高は約110～122mの台地上にある。川との比高差は約30mを測り、対岸には榎崎B遺跡が所在している。

調査の経緯

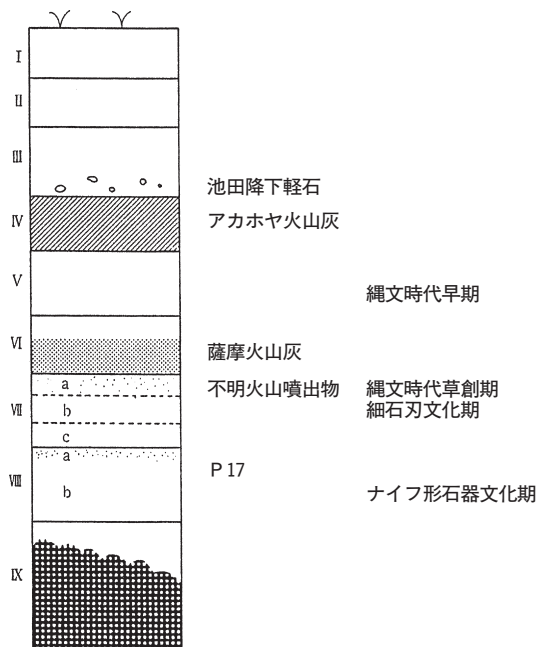
調査は一般国道220号鹿屋バイパス建設に伴い国土交通省（当時、建設者）の委託により、県教育委員会が、平成2年度に約2,000m²を対象に実施した。

なお、調査は当初開通する二車線分を主として行い残りの二車線分の一部は未調査区として残存している。

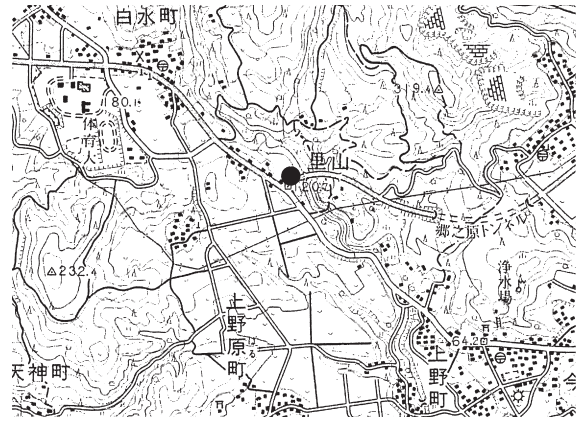
遺構と遺物

1) 包含層と火山灰

遺跡に堆積している火山灰層は複数のものが認められ、III層下部には池田カルデラ起源の軽石が点在し、IV層黄褐色土は喜界カルデラ起源のアカホヤ火山灰が堆積し、VI層の下位には薩摩火山灰がみられる。VIIa層にも火山噴出物と考えられる青灰色の岩片を混在しているが起源は不明である。VIII層の上部には赤褐色の軽石粒が点在しP17の可能性が指摘さ



第2図 土層柱状模式図



第1図 西丸尾遺跡の位置

れている。

旧石器時代ナイフ形石器文化期の遺物は、VIII層の中位から下位にかけて認められ、細石刃文化期の遺物はVIIb層に、縄文時代草創期の遺物・遺構はVIIa層から検出されている。

VI層上部とV層からは縄文時代早期の遺物が、III層上部には縄文時代後期の遺物が、II層には古墳時代から奈良・平安時代にかけての遺物が包含されている。

2) 旧石器時代ナイフ形石器文化期

石器などの遺物が集中する石器群ブロックは、7か所が認められ、総数約1,700点の遺物が出土している。

出土した石器にはナイフ形石器、剥片尖頭器、台形石器、両面加工尖頭器、三稜尖頭器、搔器、削器などをはじめ磨石、敲石、礫器なども出土した。ナイフ形石器は、二側縁加工のものだけでなく、基部加工を施した今峠型ナイフも出土した。また、両面加工尖頭器は、この時期には珍しいもので、指宿市小牧3A遺跡に次ぐ出土となっている。また、ホルンフェルスの比較的大型礫を母岩とする接合資料により当時の剥片剥離技術の一端がうかがわれる。

石器に使用されている石材は、黒曜石・粘板岩、頁岩、石英、鉄石英、ホルンフェルス、凝灰岩など多種の素材が使用され、粘板岩は高隈山で産するものと考えられる。

ナイフ形石器文化期の遺構としては、5基の礫群が検出されている。このうち、4基の礫群は、下面に浅い掘り込みをもち、礫の集中度が高いものである。

3) 細石刃文化期

細石刃文化期の遺構・遺物は、VIIb 層から検出されており、遺物が集中するブロック 2 か所が認められ、総数1,500点の遺物が出土している。

出土した石器は、細石刃、削器、使用痕のある剥片、局部磨製石斧、礫器、磨石・敲石などが出土した。また、細石刃を剥いだ残りの細石刃核や削器などの石核も多く出土している。

石器に使用されている石材は、多種の黒曜石、水晶、石英、頁岩、ホルンフェルス、砂岩・安山岩などが多くみられる。特に、水晶製の細石刃・細石刃核が多く出土し注目された。この水晶は、近くの高隈山で採集されたものと考えられる。

細石刃核は、水晶製及び頁岩製のものも野岳・休場型細石刃核のみであり、細石刃文化期のなかでは最古段階のものと伝えられる。

磨石・敲石類は、旧石器時代のものであるが、大きさや形態的に縄文時代のものとは差がなく、植物質食料の加工方法が、この時期から同様であったことが理解できる。

細石刃文化期の遺構としては、礫群が4基検出されている。礫群はナイフ形石器文化期のものと異なり、散在した礫であり下面に掘り込みは認められるものである。しかし、礫そのものは熱による赤化やクラックの入ったものが多い。

4) 縄文時代草創期

VIIa 層からは、縄文時代草創期の遺構と遺物が検出されている。遺物は無文土器のほか、石錘、礫器、敲石、石皿などが出土した。

遺構は、2基の掘り込みを持たない礫群のほか、大型の偏平な礫がほぼ円形に並べた配石遺構が検出されている。この下面には軟質のロームがあり墓の可能性が考えられ、脂肪酸分析も実施している。

特徴

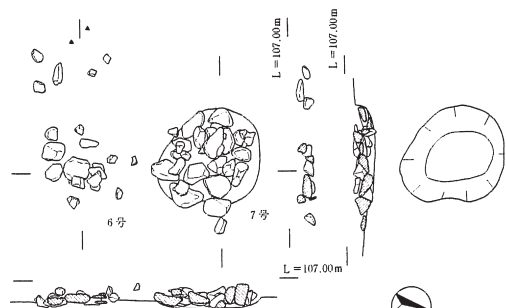
桜島（約9,500年前）の火山灰のために年代推定が可能な旧石器時代の遺構であり、年代的に変化する礫群の様子がよくわかる。

資料の所在

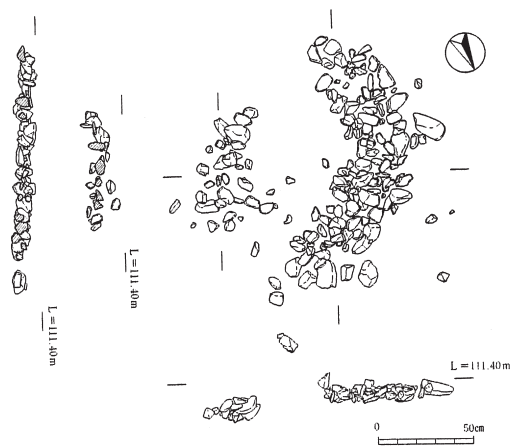
出土遺物は、鹿児島県立埋蔵文化財センターに保管されている。

参考文献

鹿児島県立埋蔵文化財センター1992「西丸尾遺跡」
『鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書』
64 (宮田栄二)



ナイフ形石器文化期の礫群

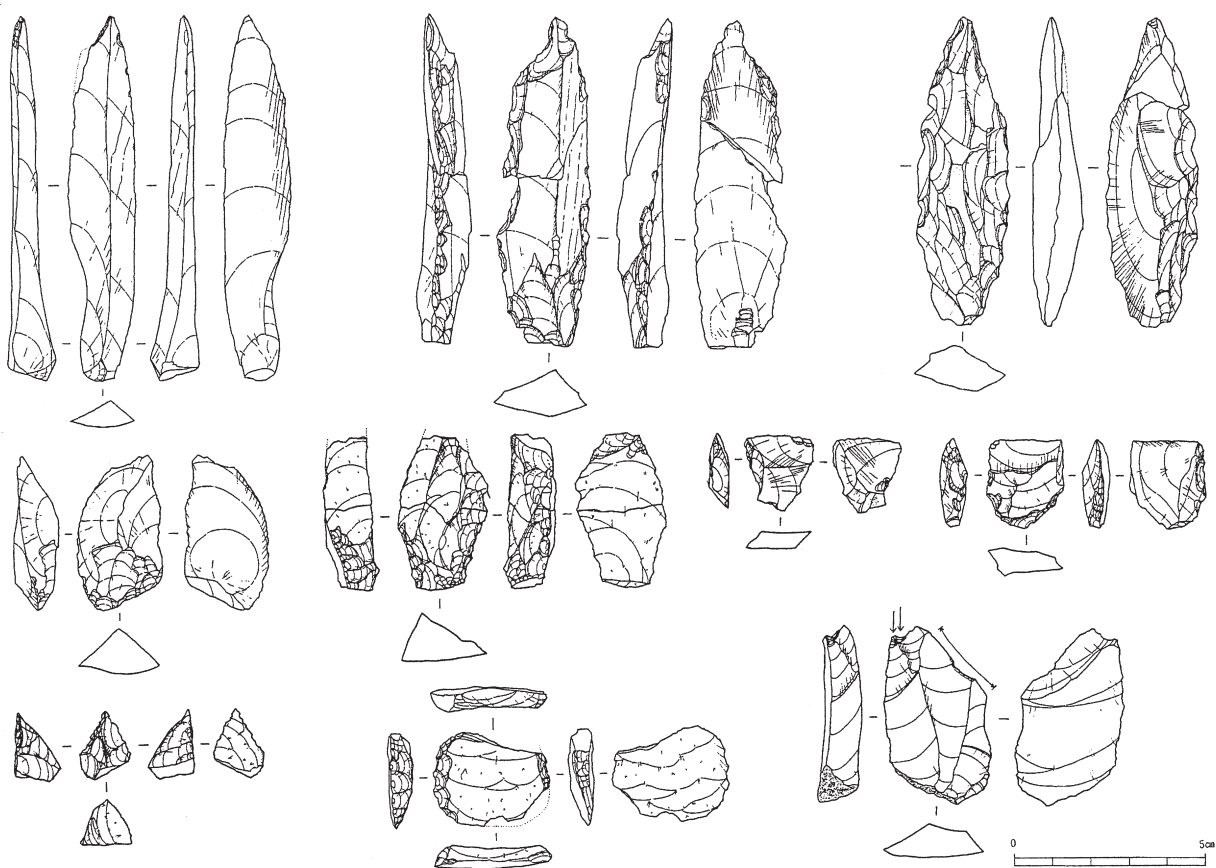


細石刃文化期の礫群

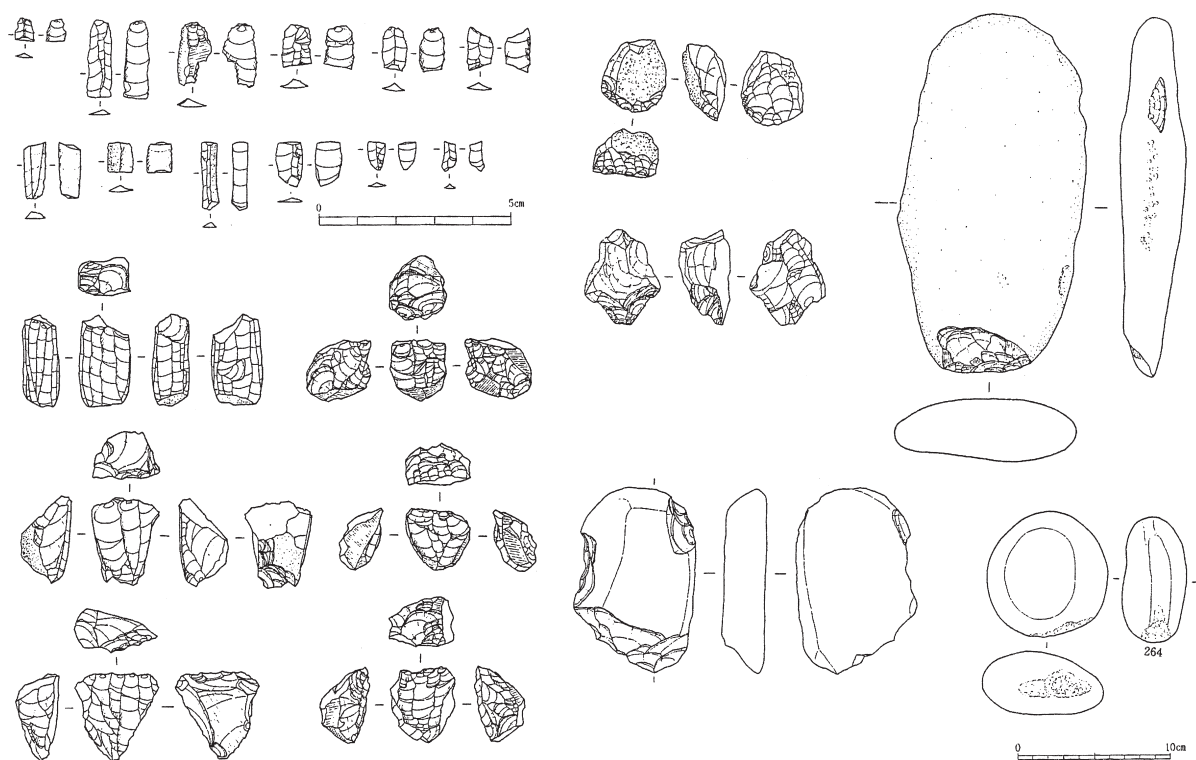


縄文時代草創期の配石遺構

第3図 礫群と配石遺構



第4図 ナイフ形石器文化期の石器



第5図 細石刃文化期の石器